

平成27年（2015年）第4回市議会定例会本会議（12月15日）

### 予算決算常任委員長報告（議案）

ただいま議題となっております議案のうち、予算決算常任委員会に付託されました議案第119号、第120号、第126号、第131号、第136号、第140号、第141号及び第143号の以上8件につきまして、委員会における審査の経過と結果を報告します。

委員会は、12月2日及び4日の分科会における詳細な審査を受け、12月11日会議を開き、各分科会委員長の報告を聴取しました。

次いで、質疑及び総括質疑はなく、討論において、小室卓重委員から議案第119号 平成27年度横須賀市一般会計補正予算（第3号）に対して、「議案第119号中、（仮称）中央こども園整備事業補正予算案に反対である。同園建設には賛成だが市民ニーズ取り込んだこども園をつくるべきと考える。（仮称）中央こども園は、上町保育園と鶴が丘保育園の閉園と引き換えに作られるが、その定員は、上町保育園と鶴が丘保育園を合わせた定員を下回っている。諏訪幼稚園の閉園や中央エリアに2つできたタワーマンションも考慮する必要がある、少子化といえども、待機児童を出してはならない。また、園庭については、地面の上で遊べることは、子どもの育ちにおいて大変重要であり、

幼保一元化だけでなく、子育て支援機能としての一時預かり、子育て支援拠点としても、園庭を確保すべきである。子育て支援拠点は、家庭での子育てをサポートする仕組みとして、子ども虐待の早期発見とその後の支援において、大切な役割を持っており、公立こども園がこの役割を負うべきものである。現在の土地ありきの計画の進め方に反対し、市民ニーズに応えるこども園建設となるようにと考えることから、議案第119号に反対する」旨の意見があり、採決の結果、議案第120号、第131号、第140号及び第141号の以上4件は全会一致で、議案第119号、第126号、第136号及び第143号の以上4件は賛成多数で、いずれも原案どおり可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。